

2024年度 環境経営レポート

対象期間：2023年10月～2024年9月

発行日/2024年12月10日 改定日/2025年1月31日



優良産廃業者認定制度

 **株式会社デベロッパ岡山**

目 次



ご挨拶、環境経営方針、活動指針	2
組織の概要	3
許可の内容	4, 5
施設等の状況、中間処理施設、認証・登録の対象組織	6
環境経営目標およびその実績	7
環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容	8
環境関連法規等などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
環境活動の紹介	9

ご挨拶

弊社は 1987 年の設立以来、廃棄物処理業者様と連携し、産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物を安心安全に収集運搬しております。また、昨今の環境問題に配慮し、今まで以上に廃棄物の特性に合わせた適正な処理方法をご提案しております。

環境経営方針



株式会社デベロップ岡山は、循環型社会の一員であることを自覚し、お客様や地域社会への信頼関係を高められる様、産業廃棄物処理業における運搬コストの削減、または廃棄物のリサイクル向上に勤め、継続的な環境マネジメントシステムの運用・構築の改善を誓約致します。



活動指針



- 1 二酸化炭素排出量抑制のため、ガソリン・軽油の使用量を削減します。
- 2 産業廃棄物の再資源化に取組み、リサイクル率の向上を図ります。
- 3 環境と燃費効率に配慮した車両整備の適正管理を行います。
- 4 当社事業に関係する環境関連法令を順守します。
- 5 SDGs に賛同し、各ゴールに向けた取組を行ないます。
- 6 町内清掃など地域活動に積極的に参加します。

制定日：2024 年 1 月 25 日
株式会社デベロップ岡山
代表取締役 田口 勝

組 織 の 概 要



(1) 名称及び代表者名

株式会社デベロップ岡山
代表取締役 田口 勝

(5) 法人設立年月日

1987年4月13日

(2) 所在地

本 社：岡山県岡山市南区中畦1118-3
藤田車庫：岡山県岡山市南区藤田816

(6) 資本金

1,000万円

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者／ 森廣 俊裕
EA21 担当者／ 新美 晶子
TEL.086-298-3125
E-mail develop@orange.ocn.ne.jp

(7) 事業の規模（受託廃棄物の処理実績）

売上高 416 百万円
産業廃棄物 収集運搬量 13,668t
特別管理産業廃棄物 収集運搬量 464t
産業廃棄物 中間処理量 0.71t
一般廃棄物 収集運搬量 891t
再生資源 収集運搬量 261t
（※2023.10.1～2024.9.30 実績）

(4) 事業内容

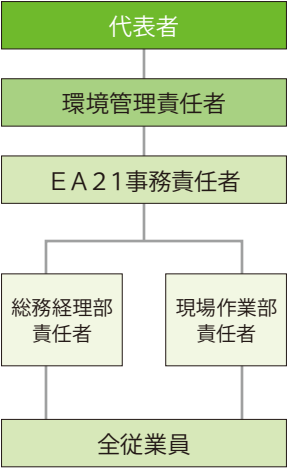
- 1. 産業廃棄物収集運搬業
- 2. 産業廃棄物中間処理業（移動式破碎）
- 3. 特別管理産業廃棄物収集運搬業
- 4. 一般廃棄物収集運搬業
- 5. プラント内各種清掃作業
- 6. 再生資源の加工・販売

	事務所 （※バート含む）	車庫＋作業所
従業員	26 人	
延べ床面積（㎡）	41	4,946

(8) 事業年度

10月～翌年9月

(9) 組織図



役割・責任・権限	
代表者	環境経営に関する統括責任
	環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能を準備
	環境管理責任者を任命・実施体制の構築
	経営における課題とチャンスの明確化
	環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
	エコアクションに関連する各種計画書、集計、取りまとめの承認と実施
	代表者による全体の評価と見直し・指示の実施
	社員に対する環境への取組教育
環境管理責任者	エコアクションに関連する各種計画書、集計、取りまとめの確認
	緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括
	環境経営レポートの確認
	社員に対する環境への取組教育
EA21事務責任者	エコアクションに関連する各種計画書、集計、取りまとめの作成
	環境負荷の及び環境への取組自己チェック
	環境経営計画の実績集計
	環境関連法規制等取りまとめ表の作成
	環境経営レポートの作成
現場作業部責任者	エコドライブなど環境経営方針に沿った現場作業を各社員に指導 各車担当者とのコミュニケーションを図り、適正な車両管理を指導
総務経理部責任者	自社排出の廃棄物の分別・削減対策担当
	節水・節電など事務所周辺の環境担当
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

許可の内容 令和7年1月6日



(1) 産業廃棄物収集運搬業

許可番号	岡山県許可 03301005212 ※令和7年優良認定取得予定
許可年月日	令和2年7月27日
許可有効期限	令和7年4月15日
事業の範囲	(1) 積替え又は保管の有無 無 (2) 取り扱う産業廃棄物の種類 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類、ばいじん

許可番号	広島県許可 03400005212 《優良認定取得》	優良 優良産業廃棄物認定制度
許可年月日	令和6年12月8日	
許可有効期限	令和13年12月7日	
事業の範囲	(1) 収集運搬（積替え・保管は含まない） (2) 取り扱う産業廃棄物の種類 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類及びばいじん	

許可番号	兵庫県許可 02806005212 《優良認定取得》	優良 優良産業廃棄物認定制度
許可年月日	令和5年11月18日	
許可有効期限	令和12年11月17日	
事業の区分	収集運搬業（積替え・保管を含まない）	
廃棄物の種類	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	

許可番号	山口県許可 03500005212 ※令和9年優良認定取得予定
許可年月日	令和4年10月18日
許可有効期限	令和9年10月17日
事業の区分	収集運搬業（積替え・保管を含まない）
廃棄物の種類	廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、がれき類、ばいじん

許可番号	大阪府許可 02700005212 ※令和8年優良認定取得予定
許可年月日	令和3年3月2日
許可有効期限	令和8年3月1日
事業の区分	収集運搬業（積替え・保管を含まない）
廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず

(2) 特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可番号	岡山県許可 03351005212 ※令和10年優良認定取得予定
許可年月日	令和5年7月3日
許可有効期限	令和10年6月30日
事業の区分	収集運搬（積替え・保管は含まない）
廃棄物の種類	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃水銀塔、廃石綿等、燃え殻、汚泥、ばいじん

許可の内容

令和5年1月20日



許可番号	兵庫県許可 02856005212 ※令和7年優良認定取得予定
許可年月日	令和2年7月8日
許可有効期限	令和7年7月7日
事業の区分	収集運搬（積替え・保管は含まない）
廃棄物の種類	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん

許可番号	広島県許可 03450005212 ※令和8年優良認定取得予定
許可年月日	令和3年5月29日
許可有効期限	令和8年5月28日
事業の区分	収集運搬（積替え・保管は含まない）
廃棄物の種類	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃石綿、燃え殻、汚泥、ばいじん

許可番号	山口県許可 03550005212 ※令和9年優良認定取得予定
許可年月日	令和4年8月16日
許可有効期限	令和9年7月29日
事業の区分	収集運搬（積替え・保管は含まない）
廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん、廃石綿等

（３）産業廃棄物処分業

許可番号	岡山市許可 08320005212
許可年月日	令和3年6月2日
許可有効期限	令和8年5月20日
事業の区分	中間処理〔破碎（移動式）〕
産業廃棄物の種類	廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず
施設	設置場所：許可条件のとおり 設置年月日：平成13年5月21日 処理能力：廃プラスチック類 2.4t/日、紙くず 2.4t/日、木くず 4.0t/日、繊維くず 1.0t/日、ゴムくず 4.2t/日、金属くず 9.0t/日、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く）・陶磁器くず 8.0t/日（1日8時間稼働）

（４）一般廃棄物処理業

許可番号	岡山市指令環境第 1979-32 4038
許可年月日	令和6年4月1日
許可有効期限	令和8年3月31日
許可の種類	一般廃棄物（事業活動に伴うごみ）の収集・運搬（積替え・保管を含む）

（５）古物商

許可番号	岡山県公安委員会 721130016110
交付年月日	平成13年5月9日

（６）金属くず取扱業

許可番号	岡山県公安委員会 338
交付年月日	令和5年3月27日

積替え保管の有無

・無し

施設等の状況

●産業廃棄物収集運搬用車両

車 種	台 数
11 t脱着式ダンプ車	4
8 t脱着式ダンプ車	5
4 tパッカー車	2
2 tパッカー車	2
13 tウイング車	2
8 tウイング車	0
4 t平床車	1
2 tパワーゲート車	2

車 種	台 数
3 tパワーゲート車	1
4 tバケット付ダンプ車	1
4 t脱着式ダンプ車	4
2 tダンプ車	2
3 tバキューム車	2
6 t強力吸引車	1
10 t強力吸引車	2
超高压洗浄車	1

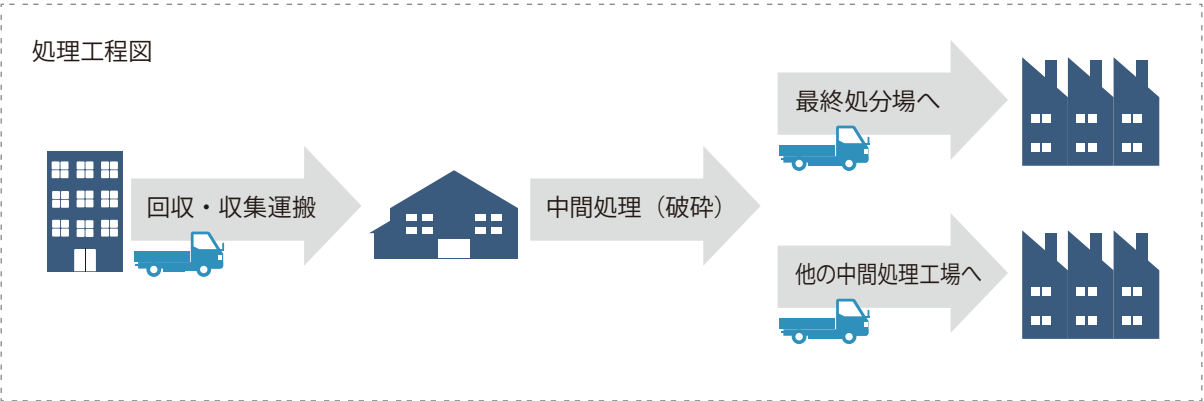
●その他関連設備

設 備	台 数
フォークリフト	4
パワーショベル	1
破碎機	3
プレス機	3
タイヤショベル	1
選別機	2

他…

中間処理施設

中間処理施設（処理工程図含む）の種類 ： 破碎（移動式破碎）



認証・登録の対象組織・活動（全組織・全活動）

登録組織名： 株式会社デベロップ岡山
対象事業所： 本社（車庫、作業所含む）、藤田車庫（2023 年新設）
活 動： 産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物処分業（中間処理）
特別管理産業廃棄物収集運搬業
一般廃棄物収集運搬業
プラント内各種清掃作業

環境経営目標及びその実績



(2) 運用期間中の実績と中長期目標

項目		年度	基準値	運用実績 (2023年10月～2024年9月)			2025年	2026年
			(基準年度)※3 2020年	目標	実績	達成率	達成状況	目標
Ⅰ. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO2		541,177	524,942	542,542	96.8%		519,530
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
電力使用量削減	kWh		27,136	26,322	17,988	146.3%		26,051
	kg-CO2		15,875	15,398	10,523			15,240
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
ガソリン使用量削減	ℓ		1,144.0	1,110.0	2,124.2	52.2%		1,098
	kg-CO2		2654	2,574	4,928			2,548
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
軽油使用量削減	ℓ		202,577	196,500	204,299	96.2%		194,474
	kg-CO2		522,649	506,970	527,091			501,743
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
Ⅱ. 廃棄物排出量の削減 一般廃棄物の削減	kg		710	689	620	111.1%		682
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
産業廃棄物の削減 ※自社排出分	kg		4,286	4,157	1,750	237.6%		4,115
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
Ⅲ. 水使用量の削減	kg		177.0	171.7	147.0	116.8%		169.9
	対基準 (%)		100	(△3%)				(△4%)
Ⅳ. 環境配慮 受託した産業廃棄物の 収集運搬における環境配慮 (収集運搬車の燃費向上)	t/ℓ		0.694	0.715	0.887	118.3%		0.722
	対基準 (%)		100	(+3%)				(+4%)
Ⅴ. 会社周辺の清掃	回/年		6回/年	12回/年	5回/年	42%		12回/年

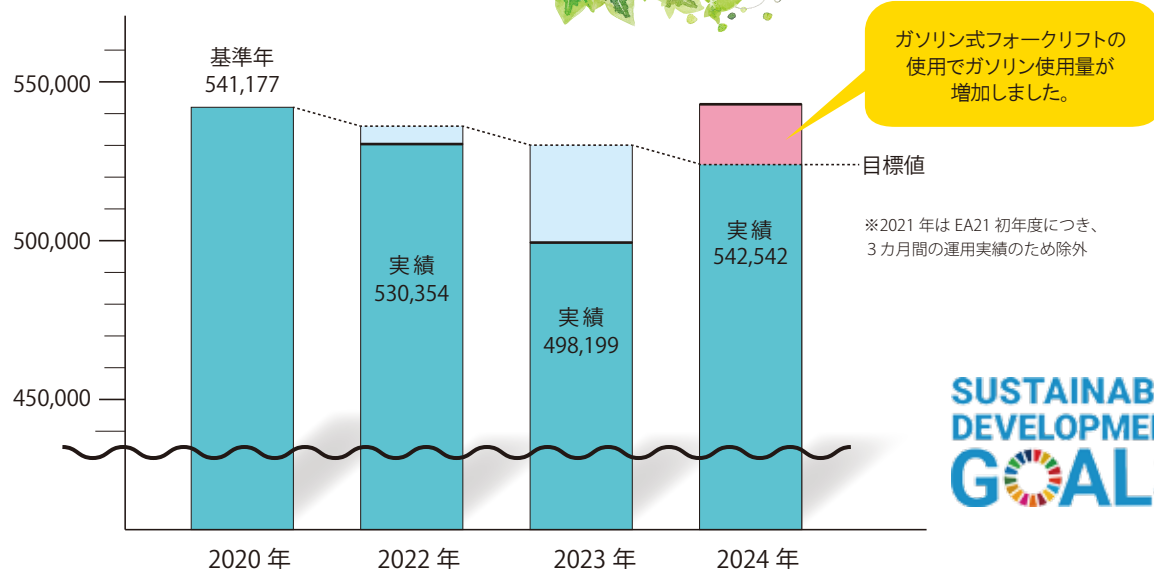
※1：化学物質使用量削減については使用が無いため環境経営目標とはしていない。

※2：使用電力の二酸化炭素排出量は中国電力の2020年度の二酸化炭素調整後排出係数 0.585kg-CO₂/kWhを用いて算出した。

※3：(基準年度)2020年は2019年10月1日～2020年9月30日である。

※4：Ⅳ. 原単位=収集運搬量t÷軽油消費量ℓ(数値が大きくなるほど燃費向上)

二酸化炭素総排出量の推移



環境活動計画および取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	コメント
電力による二酸化炭素排出量の削減			
・エアコンの適正な温度管理を継続	○	継続	⇒電源の周辺に温度設定の注意喚起を貼った
・こまめなエアコンや照明の消灯	○	—	⇒会議でこまめな節電や消灯を呼びかけた
・大型機械の使用頻度を下げる	○	継続	⇒プレス機、大型機械の使用頻度を減らした
・照明のLED化を進める	○	—	⇒事務室の一部をLEDに入れ替えた
		新規	⇒空調にサーキュレーターを活用する
自動車燃料(軽油)による二酸化炭素排出量の削減			
・エコドライブの継続	△	継続	⇒エコドライブへのモチベーションの低下
・運搬ルートを常に意識し配車効率を向上させる	○	—	⇒積み合わせ等の運搬ルートの工夫ができた
・タイヤの空気圧等、こまめな車の整備点検	○	継続	⇒車両整備の担当制を強化し点検が行き届いた
・燃費効率の良い車両への買い替え	○	—	⇒燃費の良い新車への買い替えを行った。
産業廃棄物の削減(自社排出分)			
・整理整頓とリサイクルで産廃ゼロを目指す	○	継続	⇒整理整頓が進み、廃棄物量が減った
一般廃棄物の削減			
・裏紙の活用の継続	○	—	⇒裏紙をコピー以外の場面にも活用した
・電子Manifest・電子契約の推進	○	継続	⇒電子Manifest・電子契約を増やした
・メールの活用に加え、郵送書類の削減	○	継続	⇒書類の見直しを行いメールやFAXを活用した
節水			
・引き続き社員への節水の呼びかけ。	○	継続	⇒こまめな節水を実行できた。
		新規	⇒新車庫での洗車時の節水呼びかけ。
収集運搬車の燃費向上			
・適切な運搬ルートを選択を行う	○	継続	⇒積み合せ等の工夫で運転効率が上がった
・車両の整備回数(タイヤ空気圧等)を増やす	○	継続	⇒車両管理の担当制で適正な整備ができた
社会貢献活動(会社周辺の清掃)			
・人員をやりくりし回数増加に繋げる	×	継続	⇒清掃できる人員が確保できなかった
・町内会等の要請に応じた会社周辺の清掃	○	継続	⇒町内会の要請により地域清掃を実施した

環境関連法規等などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価
廃棄物処理法	受入廃棄物の分別・保管・適正処分	遵守
産業廃棄物処理法	収集運搬・処理業者の許可確認、契約等	遵守
道路交通法	道路交通法に定める法律の遵守	遵守
浄化槽法	浄化槽の設置の届出、保守点検、清掃、水質定期検査実施	遵守
道路運送車両法	車両の日常、定期点検、整備及び記録	遵守
自動車NOx・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用	遵守
消防法	消防訓練の定期点検	遵守
計量法	計量器の法定定期検査	遵守
フロン排出抑制法	簡易点検の実施と記録(保管)	遵守

環境関連法規制等の遵守情報の評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。

なお、関係当局によりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。



代表者による全体の評価と見直し・指示

2024年度は燃料の高騰や人件費高騰などにより、会社の経営には非常に厳しい1年となった。また、日本国内においては2024年問題や人手不足、物価の上昇によるインフレなど様々な不安要素があり、憂慮すべき事態となっている。我々の業界全体においても、価格転嫁などが思うように進まない雰囲気もあり、ますます厳しい時代になると思われる。

弊社については、優良認定の取得などで差別化を図るとともに、全従業員にはより一層の省エネ運転や光熱費の削減を実施するよう指導した。エコアクション21の活動を活かし、掲げた目標値の達成に取り組みながら経営と環境を両立させ、循環型社会の一員としての責務を果たして行きたい。

2025年1月23日
代表取締役 田口 勝



項目	変更の要否
環境経営方針	要・㊟
環境経営目標	要・㊟
環境経営計画	要・否
実施体制	要・㊟
その他	要・㊟

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



誰にでも分かるように環境問題の資料を作成して会議で配布

環境活動の紹介



水を入れて放水のできる訓練用の消火器を使い、本番さながらの訓練ができました



会社周辺の清掃も行なっています



法規制等遵守と、安全対策会議の様子